



アストンマーティン、グッドウッド・フェスティバル・オブ・ スピードにて豪華ラインアップを披露 圧巻の新型「S」モデルも

- 英国のラグジュアリー・ハイパフォーマンス・ブランドであるアストンマーティンの2026年フェスティバル・オブ・スピード出展の筆頭に、同社史上最強のパフォーマンス志向のシリーズ
- 新型DB12 S、Vantage S、DBX Sの高速性能と敏捷性を重視したラグジュアリーモデルが、世界に名高い自動車の祭典に集結
- 圧倒的な魅力を放つValkyrie、Valhalla、Vanquish、さらにはF1マシンのAMR25も、かの有名なグッドウッド・ヒルに展開されるスリリングなアクションに参戦



2026年6月29日、ゲイドン（英国）：

アストンマーティンが、来月7月9日から12日の第34回グッドウッド・フェスティバル・オブ・スピードに今年も圧倒的な魅力の豪華ラインアップをそろえ、グッドウッド・ハウスの壮麗な舞台に戻ってきます。

英国サセックスにある広大なグッドウッド・エステートの中で開催されるこのフェスティバルで、今年のアストンマーティン史上最も強力かつ最もドラマティックなラインアップが披露されます。

スーパーカー・パドックでラインアップの目玉となるのは、アストンマーティンの最新の「S」モデル、圧倒的な速さを誇る **DB12 S** です。動的性能の強化でクラストップの実力を備えるスーパーツアラーの **DB12 S** は、最高出力 **700PS**、最大トルク **800Nm** を発揮し、**0-100km/h** 加速は驚異的な **3.4 秒** と、**V8** エンジンをフロントに搭載した非ハイブリッド車としては、まさにクラス最強に君臨します。

120 ミリ秒の高速シフトを可能にしたキャリブレーションされた **8 速 AT** を特徴とするダイナミクス性能は、強力なパフォーマンスに合わせて磨き上げられています。ダンパーソフトウェアの改良、電子制御ディファレンシャル (**E-Diff**) の最適化、アンチロールバーの厚みを増すことでハンドリングがさらに洗練され、優れた敏捷性を実現します。標準装備のカーボンセラミックブレーキは制動力を強化すると同時に、バネ下重量も大幅に軽減しています。これまで以上にさらに重厚感を増した排気音が、その強烈な個性をさらに際立たせています。

この強力な **DB12** に加え、他に特別な「S」を冠した新型モデルが **2** 台出展されます。敏捷でダイナミックな **Vantage S** と、圧倒的な存在感を放つ充実装備の **DBX S** です。

Vantage S は、アストンマーティンのスポーツカーの中で最もパフォーマンスとトラック走行を重視した **Vantage** で、当然ながら圧倒的なパワーと並外れたダイナミクス性能を持ち味としています。高評価を受けるアストンマーティンのフロントエンジンスポーツカーにおいてベンチマーク的な存在となっている **Vantage S** は、**4.0L V8** ツインターボエンジンが繰り出す最高出力 **680PS** と最大トルク **800Nm** を携えてグッドウッド・ヒルに臨みます。**0-100km/h** 加速わずか **3.3 秒** の **Vantage S** は、このアイコニックなヒルを駆け上がっていき、「S」専用のドライバワイヤのスロットルマップによって全制御機能を調和させ、より高い一体感を提供します。

DB12 S 同様、**Vantage S** のサスペンションとパワートレインマウントにも、敏捷性を高め、フィール、ドライバーエンゲージメント、安定感を向上させる重要な変更が加えられています。中央に配置されたボンネットブレード、フルワイドのリアデッキリッドスポイラーなどのスタイリング変更は、その高いパフォーマンスに見合ったルックスを演出しています。これらの特徴的な仕様によって、完璧なデザインのフォルムと、パフォーマンス向上のための真の機能性の融合が果たされています。

その一方で、パフォーマンス重視の性格をラグジュアリー **SUV** にもたらしているのが、さまざまな領域の強みを全輪駆動の **5** シーターにまとめ上げた、**DBX S** です。前回のヒルクライム記

録の樹立から1年、同じ舞台に再び降り立つDBX Sは、スーパーカーValhallaから直接受け継いだ技術で強化されたエンジンを搭載し、クラス最高ともいえる高い一体感と応答性のドライビングを実現します。最高出力727PS、最大トルク900Nm、0-100km/h加速3.3秒、DBX707に比べ有利な47kgの軽量化達成という各種の数値も、その実力を雄弁に示しています。

このすべてが、他の「S」モデルと同様のダイナミクス性能強化が施されたパッケージに詰め込まれています。エクステリアとインテリアに追加されたスタイリング要素も、実走行におけるDBX Sの威厳ある存在感を強調します。

アストンマーティンが展開するスーパーカーおよびハイパーカー・ラインアップの奥行きと多様性を示すべく、今年のフェスティバルでは、1079PSの最高出力と1,100Nmの最大トルクを誇るPHEVスーパーカーValhallaをはじめ、究極のハイパーカーであるValkyrie、そしてアストンマーティンの伝説的なフロントエンジン・スポーツカー・ラインアップの頂点として進化を続ける3代目の新型Vanquishもダイナミックランに登場します。なお、Vanquishは今年、モデル誕生25周年を迎えています。

これらのモデルはいずれもそれぞれ独自の卓越した個性を備えており、アストンマーティンが掲げる現代的なラグジュアリーとウルトラハイパフォーマンスを融合したドライビング体験を、エキゾチックかつ刺激的な形で体現しています。

今年のグッドウッド・フェスティバル・オブ・スピードにはアストンマーティン・アラムコ・フォーミュラ1チームも参加し、F1の興奮とスピードをもたらします。今週末、チームのAMR25が世界的に有名なグッドウッド・ヒルクライムに挑み、ジャック・クロフォードとジェシカ・ホーキンスがF1マシンでこの夏の祭典へのデビューを飾ります。

アストンマーティンの新CCO、アンドレア・バルディは2026年のグッドウッドのラインアップについて次のように述べています。「フェスティバル・オブ・スピードは、私たちにとって常に重要な節目となるイベントであり、今年も、最高の自動車を称えるこの祭典に完全にふさわしい、選び抜かれたラインアップが用意できたと考えています」

「『S』モデルを中心とした出展は、公道走行における卓越したエンジニアリング力と心躍るドライビングに対する当社のコミットメントを強く示しています。その一方で、AMR25や公道仕様の本格的なF1マシンであるValkyrieなどのアストンマーティンの傑作の披露は、アストンマーティンの幅広く奥深い自動車への取り組みを示しています。私たちは、例年と同じように、来場される皆様にとって真に記憶に残るフェスティバルとなるように、自らの役割を果たしてまいります」

2026年グッドウッド・フェスティバル・オブ・スピードは7月9日（木）に一般公開が始まり、7月12日（日）まで開催されます。

こちらのプレスリリースに関する素材は、下記よりダウンロード可能です。

<https://we.tl/t-aVCq7pKEyHSeO12T>

アストンマーティン・ラゴндаについて

アストンマーティンは、世界でもっとも熱望されるウルトラ・ラグジュアリー・ブリティッシュ・ブランドとなることを目指し、人々を魅了してやまないハイパフォーマンス・カーを作っています。

ライオネル・マーティンとロバート・バンフォードによって1913年に設立されたアストンマーティンは、スタイル、ラグジュアリー、パフォーマンス、エクスクルーシブネスを象徴するグローバル・ブランドとして知られています。アストンマーティンは、最先端のテクノロジー、卓越したクラフトマンシップ、美しいスタイルを融合させ、Vantage、DB12、Vanquish、DBX707に加え、同社初のハイパーカーであるValkyrieなど、高い評価を得ている一連のラグジュアリー・モデルを生み出しています。また、Racing Green. サステナビリティ戦略に沿って、アストンマーティンは「ブレンドドライブレインアプローチ」による内燃エンジンの代替システムの開発にも取り組んでおり、電気自動車のスポーツカーとSUVのラインナップを持つという明確なプランを描いています。

英国のゲイドンを拠点とするアストンマーティン・ラゴндаは、ラグジュアリー・カーを設計、製造、輸出し、世界で50以上もの国で販売しています。スポーツカー・ラインナップはゲイドンで製造されており、ラグジュアリーSUVのDBXは、ウェールズのセント・アサンで製造されています。同社は、2030年までに製造施設をネットゼロにする目標を掲げています。

ラゴндаは1899年に設立され、1947年にアストンマーティンとともに故デビッド・ブラウン卿に買収され、現在は「Aston Martin Lagonda Global Holdings plc」としてロンドン証券取引所に上場しています。

2020年には、ローレンス・ストロールが同社のエグゼクティブ・チェアマンに就任し、未来の重要な分野に対して新たな投資を行うと同時に、アストンマーティン・アラムコ・フォーミュラ1®チームとともにモータースポーツの頂点へと復帰し、英国を象徴するブランドとして新たな時代へと乗り出しています。



<https://media.astonmartin.com/>

株式会社ブレインズ・カンパニー

加藤 七瀬：070-7611-6970 中井 美里：070-2238-5865

astonmartin-pr@pjbc.co.jp